



使用した機器・アプリ等 タブレット端末(iPad)、DropTap、らくらくマウスⅢ

高等部 1年 I 課程 「論理国語」

〈使い方〉

本単元に限らず、年間を通して活用している。

「らくらくマウスⅢ」は、手指の動きに困難のある生徒のパソコンやタブレット端末の操作を補助する入力支援機器である。画面上のカーソルをジョイスティックで操作でき、各ボタンに機能を割り当てることで、ダブルクリックやドラッグ等の操作を円滑に行うことができる。

本実践では、Google ドキュメントで作成したワークシートを iPad 上に表示し、文章を入力する際に活用した。

ねらい

- ・ 常用漢字の読み書きに慣れ、文や文章の中で適切に使うことができる。
- ・ 読み手の理解が得られるよう、論理の展開や情報の分量・重要度を考え、文章の構成や展開を工夫する。
- ・ 文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、自分の考えが的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えながら、課題に沿って表現を工夫しようとする。

引き出された子供の姿

解答欄の選択や文字入力等の操作が容易になり、通常のマウスを使用した場合と比較して操作に要する負担が軽減された。その結果、文章構成や表現の工夫といった本来の学習活動に集中する時間が増え、内容面を深めようとする姿が見られた。